

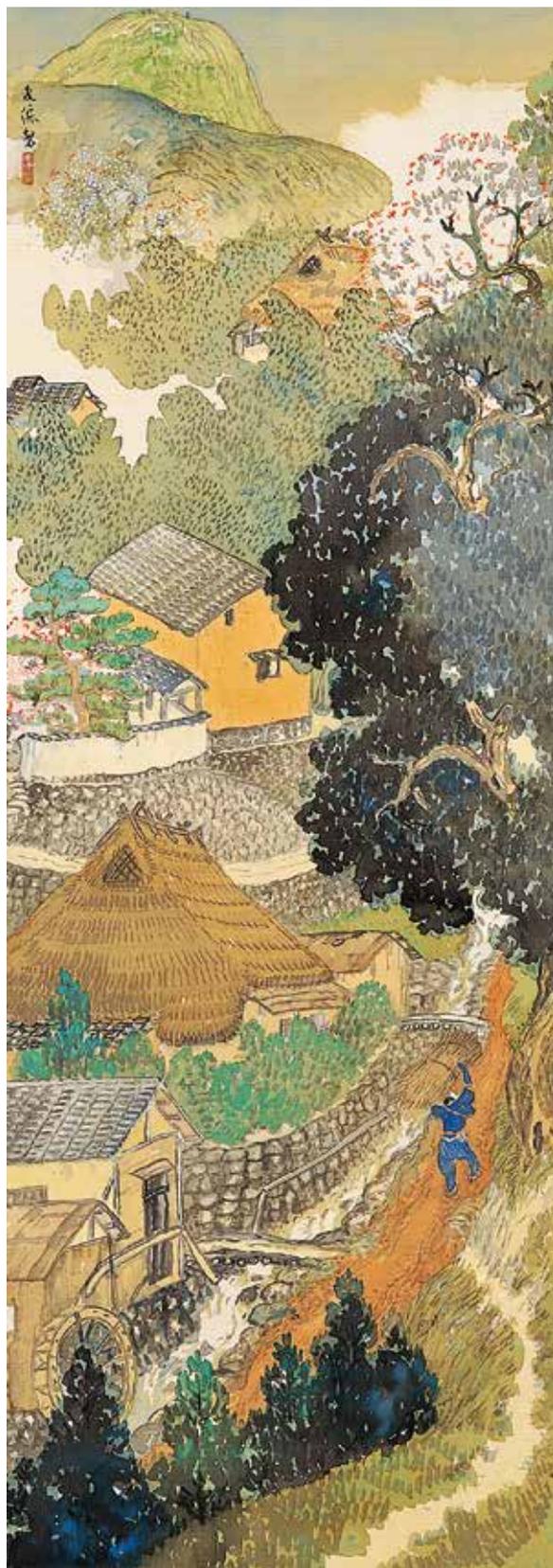


コレクション展
2017- 秋

俗を去り自ら楽しむ
たの

N
A
N
G
A

2017.9.20^③
— 12.17^④



土田麦僊《梅ヶ畑村》1915（大正4）顔料、絹 当館蔵

和歌山県立近代美術館

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp WEB <http://www.momaw.jp/>

特集展示 NANGA 俗を去り自ら楽しむ^{たの}

2017年9月20日(水)～12月17日(日)

南画^{なんが}とは、中国絵画に影響を受けて江戸時代に成立した、主に山水や花鳥を描く絵画です。中国の高級官僚が余技に手がけた文人画^{ぶんじんが}や、中国江南地方の温暖な風景を柔らかな筆づかいでとらえた南宗画^{なんしゅうが}を起源とするもので、江戸中期以後人気を博し、近代でも日本画の一ジャンルとして独自の展開をみせます。俗世を去って自然に遊び、自らの楽しみのために絵筆を走らせた中国の教養人に、日本の人々はしばしば憧れのまなざしを向け、南画の超俗的な世界観に心を寄せました。

明治時代の南画は、その表現内容が詩文に依拠したために、絵画としての創意工夫に欠けるとされたことや、様式が形骸化しマンネリズムに陥ったことにより、ときに厳しい批判を浴びせられました。ところが大正時代には、南画を専門とした画家が前時代の流れを汲んで活動を続ける一方で、革新的な日本画家や洋画家らが新時代の表現を求めて南画に学び、従来の枠組みにとらわれない作品を発表します。この革新派の動きは「新南画」と呼ばれ、南画は再び脚光を浴びることとなりました。生命の躍動を画中に示す「気韻生動^{きいんせいどう}」や、画家の心象風景を写す「写意^{しゃい}」を重んじる南画は、西洋の美術思潮の影響のもとで、かたちの再現ではなく、内面の表現を重視する当時の表現主義的な絵画観と結びつき、日本の絵画表現に新たな展開をもたらすものとして見直されたのです。

今回の特集展示では、当館コレクションのほか、和歌山県立博物館や滋賀県立近代美術館の所蔵品等も含めた約40点の作品と資料によって、江戸期や明治期の南画の表現とともに、それらを換骨奪胎してモダンに変化を遂げた大正から昭和戦前期の作品を広くご紹介します。



1. 富田溪仙《宇治川の巻 木幡》1915(大正4) 顔料、絹 滋賀県立近代美術館

関連事業

● フロアレクチャー (担当学芸員による展示解説)

10月7日(土)、11月4日(土)、12月16日(土)

いずれも午後2時より、展示室にて (※申込不要、要観覧券)

● こども美術館部「しぜんの中にかくれんぼ」(小学生向け鑑賞会)

10月21日(土) 午後2時より、展示室にて (※当日開始時間までに要受付)



※文字のせ、トリミング等のご遠慮ください。

掲載用画像については広報担当にお問合せ下さい。

主な出品作品



2. 森寛齋《夏景山水図》1863 (文久3) 顔料、絹
滋賀県立近代美術館



3. 富岡鉄齋
《漁夫倨傲図》
1920 (大正9)
顔料、墨、紙
当館蔵



4. 山口八九子《海近き畑》
1920 (大正9) 墨、顔料、絹
当館蔵



5. 大亦観風《長谷薫風》
1947 (昭和22) 頃
顔料、紙 個人蔵

開催概要

会場 和歌山県立近代美術館 1階展示室

会期 2017年9月20日(水)～12月17日(日)

*10月30日(月)に一部展示替えを行います。

主催 和歌山県立近代美術館

開館時間 9時30分～17時 [入場は16時30分まで]

休館日 月曜日 [ただし10月9日(月)は開館し、翌10日(火)休館]

観覧料 一般340(270)円、大学生230(180)円 ()内は20名以上の団体料金

*「コレクション展 2017-秋」と共通

*高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料

*毎月第4土曜日(9月23日、10月28日、11月25日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

*「関西文化の日」(11月18日、11月19日)、和歌山県「ふるさと誕生日」(11月22日)は無料

【同時期開催】

特別展 アメリカへ渡った二人 国吉康雄と石垣栄太郎

【会期】10月7日(土)～12月24日(日)

【会場】2階展示室

【次回開催】

コレクション展 2018-冬春

特集展示 はじまりの景色

【会期】2018年1月4日(木)～4月15日(予定)

【会場】1階展示室

和歌山県立近代美術館

学芸担当：藤本真名美 / 広報担当：島

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 (代表)

FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp

WEB <http://www.momaw.jp/>